

NP0法人防災レジリエンス二輪協会との災害協定の概要について

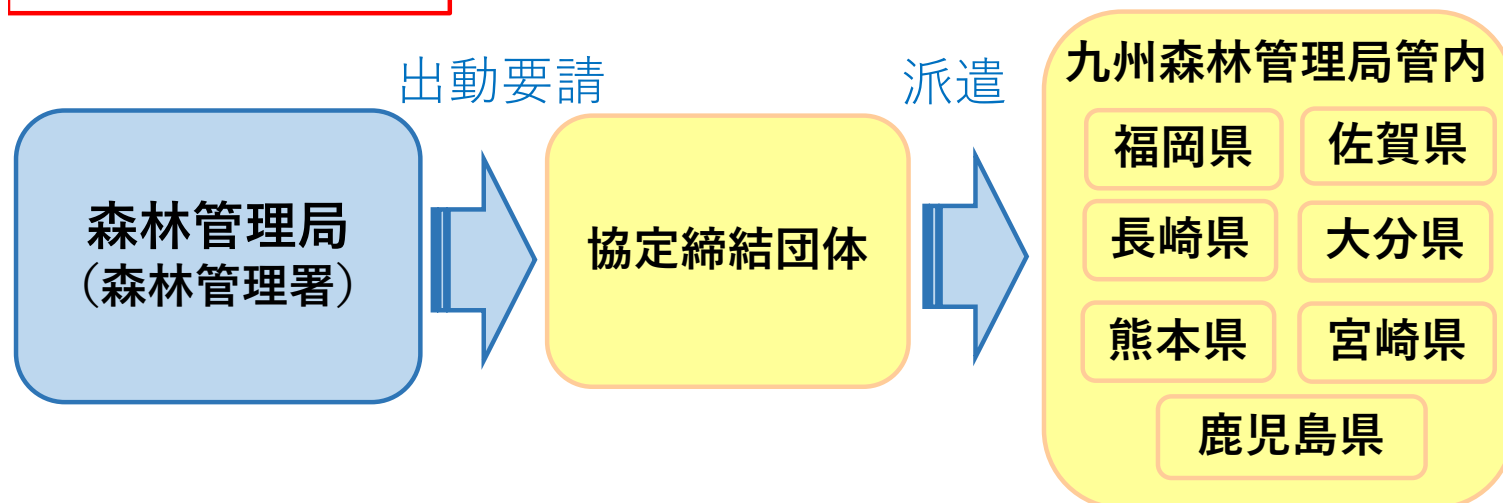
【協定目的】

- 山地災害等が発生した際に、二次被害防止や応急対策及び災害復旧事業の検討のため、被害状況等を早期に把握する必要があるが、大規模な山地災害等が発生した場合、道路等の損壊等により被災調査車両等が通行できず被災現場に到達できないという課題。
- このため、調査車両等が通行できない悪路(林道を含む)や山腹斜面を走行できる自動二輪車等の特殊走行技能者(NPO法人防災レジリエンス二輪協会)による迅速な被害状況調査を実施。

【実施体制】

- NP0法人防災レジリエンス二輪協会に属する特殊走行技能者（トライアル国際A級ライセンス、トライアル国際B級ライセンス等の有資格者）を九州森林管理局管内の各県（福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県）に2名以上配置。

支援要請の流れ



悪路走行イメージ



到達困難な箇所においても、迅速な被害状況把握や早期の災害復旧事業の着手が可能